令和3年度第2回契約監視委員会議事概要

1. 日時・場所：令和3年12月22日 14:00～16:00 Web会議開催

2. 出席者：

委員	野元 学二	(レックスウェル法律特許事務所 弁護士)
委員	辻 純一郎	(J&T 治験塾 塾長、公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団評議員、EPS ホールディングス(株)社外監査役)
委員	加藤 暢一	(加藤公認会計士事務所 公認会計士 国立大学法人東北大学経済学研究科会計大学院 教授)
委員	石井 康彦	(国立研究開発法人理化学研究所 監事)
委員	松尾 康博	(国立研究開発法人理化学研究所 監事)

3. 説明者等：

筑波事業所	研究支援部 経理課 斉藤課長
	研究支援部 人事課 高橋副主幹 村上特別嘱託職員、室町特別嘱託職員
横浜事業所	研究支援部契約課 相原課長、早瀬副主幹、岩崎副主幹、古川嘱託職員
神戸事業所	研究支援部経理課 清田課長、上野副主幹、中島主査
	研究支援部人事課 長坂課長、星野副主幹、松山主査
神戸事業所	大阪研究支援課 駒井課長、西井主査
播磨事業所	研究支援部契約課 大塚課長
	研究支援部総務課 辻課長 高木主査
契約業務部	契約第1課 今井課長、齋藤嘱託職員
契約第2課	中村課長 工藤調査役 杉本副主幹
事務局	監事・監査室 近藤室長 木村調査役 日紫喜室員

4. 議事概要：

(1) 会議開催について

前回の委員会に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策への必要性にかんがみ、Web会議により委員会を開催した。

(2) 前回議事概要の確認について

事前に確認いただいた前回議事概要について事務局より案内があった。

(3) 令和3年度第1四半期締結契約の点検について(リスト点検)

令和3年度第1四半期締結の契約全1,212件について、資料にもとづき契約方式、応札者数、随契理由等についての俯瞰的な点検を行った。

(4) 令和2年度個別点検契約のフォローアップについて

令和2年度契約監視委員会各回で委員が選定して個別点検を行った契約計16件について、点検結果(講評等)への対応状況等について資料にもとづき確認を行った。

(内訳：筑波2件、和光3件、横浜3件、大阪1件、神戸4件、播磨3件)

(5) 人材派遣契約に関する取組みについて

各事業所の人事担当部署で契約手続を行う「人材派遣契約」が、ほぼ一者応札になっていることから、資料にもとづき検討を行った。

1) 事業所近隣の派遣会社で豊富な人材を有する者は限定されることから、派遣会社間での競争が難しく、落札業者が固定化されやすいこと

2) 研究分野の専門性に応じたカスタマイズされた要求仕様が多くの、特に継続案件においてはその傾向が強く、他者が応札しにくいこと

等が背景にあることが改めて確認された。

しかしながら、係る困難な状況下においても、適切な人材を確保するために、以下の取組みを行っていることは確認された。

①市場調査を行うとともに、仕様書の条件を限定しすぎないような内容にして競争性を担保する。

②各者の扱う得意分野を把握してコミュニケーションをとりながら、スキルの高い人材の確保に努める。

③公告期間が短くなりすぎないようにする等の工夫を行う。

(6) 令和3年度第1四半期締結契約の点検について（個別点検）

令和3年度第1四半期締結の契約全1,212件から委員が選定した契約計7件について、資料にもとづき一者応札等への改善取組状況やその要因について点検を行った。

（件数内訳：和光2件、横浜1件、大阪1件、神戸1件、播磨2件）

（契約種別内訳：一般競争入札6件（役務6）、不落随契1件（役務1））

今回は、施設等の保守管理に関する契約をテーマに、金額の妥当性、予定価格の算定法、入札に至るまでのプロセスの検証とともに、業者参入における公平性、経済性、透明性等の確保について検証した。

1) 各事業所ともに次のようなできる限りの取組み・検証を行っている。

①仕様書をダウンロードしたが応札のなかった者に対するアンケートを行う。

②応札しやすいよう仕様書への工夫（汎用性）をする。

③十分な公告期間の確保に努める。

等

2) 主要メーカー品に対する役務において、複数参加者を得て見積・入札の結果、代理店競争がうまく作用した成功事例、ボリュームディスカウントが効いて低価格での契約に至った成功事例が認められた。

3) 今後も引続き代理店競争を促す取組みを行うとともに、業務内容に応じて事業所間で仕様書の共有を図るなど、公平性を保ちながら新規参入の可能性を探られたい旨のコメントがあった。

4) 大型研究施設の運営支援業務や施設管理業務においては、一者応札は、仕様の特殊性によるものと考えられるが、随意契約への移行検討もあり得るとのコメントがあった。

(7) 次回委員会の開催について

令和3年度第3回委員会は、諸般の状況をかながみつつ、日程調整することとした。

以上